地球温暖化対策計画書

- 1 地球温暖化対策事業者等の概要
- (1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあっては名称及び代表者又は 管理者の氏名)	株式会社 池袋ショッピングパーク 代表取締役社長 當麻 功
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都豊島区東池袋1-3-6

(2) 事業所の概要

事業所の名称			池袋ショッ	ノピング	パーク					
事業所の所在地			東京都豊島区南池袋1-29-1							
事業の分類番号		Q93	Q:サーt	ごス業(他に分類さオ ▼	▼ その他のサービス業	•				
	業種		その他の	サーヒ						
			※部門分	j 類 (〇産業	◎ 業務				
業種等			〇工場		〇 熱供給施設	〇 上水道・下水道施設	₹ ○ 廃棄物処理施詞			
八三、1	事業所	主たる用途	○事務所		◎ 商業施設	〇 宿泊施設	〇 教育施設			
	の種類		〇 医療施設	į.	〇 文化施設					
			○その他		()			
		建物の使用形態	□ テナントビル	ル等に該き	当 					
事業の概要			施設概要昭和39年9点地下1階 2地下2階 駅地下3階 機	月開業公共地下記 公共地下記 計車場 機械室	通路・店舗	舗併設並びに施設の維持領	查理			
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)			(1) テナント事業者等の名称 (2) テナント事業者等の名称 (3) テナント事業者等の名称							
敷地面積						7,351	m²			
建物の延べ面積						15,702	m²			

(3) 担当部署

		名称	総務部 施設安全管理課
計 画 の 担当部署		電話番号	03-3982-2121
	連絡先	ファクシミリ番号	03-3981-1223
		電子メールアトレス	
	名称		総務部 総務課
公表の		電話番号	03-3981-1221
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3981-1228
		電子メールアトレス	

(4) 地球温暖化対策計画書の公表方法

公表期間		平成1	9年1月1日	~	平成23年3月31日			
	য	ホームページで公表	アドレス:					
		窓口で閲覧	閲覧場所:					
			所在地:					
公表方法			閲覧可能時間:					
		冊子	冊子名:					
			入手方法:					
		その他						

2 計画期間

18 年度 ~	22 年度
---------	-------

3 温室効果ガスの総基準排出量(工場・事業場の設備等に係るものと自動車等に係るものとの合計)

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガ スの種類	CO_2	CH_4	N_2O	HFC	PFC	SF ₆	合計
総基準排出量	2,823						2,823

4 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針等

当社では、日頃から環境への配慮を積極的に取組を進めている。その中で、次の2つの点を重視して地球温暖化対策に取組。

1.事業所での省エネの取組

施設管理者の対策を率先して行い、駐車場24間営業に関する対策及び店舗等に関する対策を駐車場並びに店舗等との協議を重ねながら、計画期間内に対策を実施することを基本方針とする。

2.普及啓発

社員及び従業員等の環境に対する意識を向上させるなどの意識改革を積極的に推し進める。と同時に地域の 商店街並びに地域の環境改善活動(清掃ボランティア・自転車の駐輪・タバコのポイ捨て)へも更に継続的 に積極参加する。

(計画期間の最終年度における温室効果ガスの総排出量の見込み) 単位:t(二酸化炭素換算)

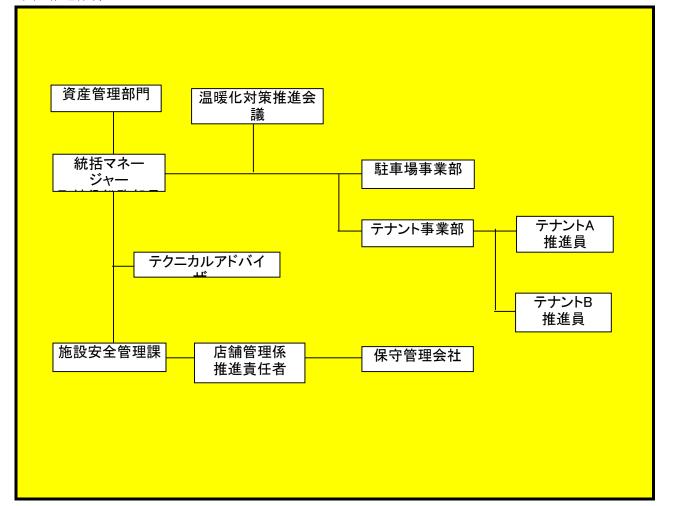
温室効果ガスの総排出量の見込み 2,771

(見込みの考え方等)

・施設管理者の対策を率先して行い、駐車場に関する対策及び店舗等に関する対策を駐車場及び店舗等と協議を重ねながら、計画期間内に対策を実施する。

尚、エネルギー使用量は気象条件に大きく左右されることが大きいが、この点については考慮していない。

- 5 地球温暖化の対策の推進体制
- (1) 推進体制



(2) 事業所における地球温暖化の対策の普及啓発・教育活動

- ●四半期ごとに、エネルギーレポートを作成し、事業部ごとに配布し、省エネ対策の進捗状況、
- 温暖化対策推進会議における検討状況について、周知徹底を図る。

 ●外部の先進的な省エネ事例を紹介するなど、省エネ手法の普及拡大を図る。

 ●事務所等での省エネ呼びかけポスターを掲示し、取引事業者に対する啓発活動を行う。
 納入車両のアイドリングストップや共同配送等の呼びかけを行っていく。

C.	工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況
\mathbf{O}	- 上物・尹未物ソノロメ 川田 〒(に)示ら)(皿 モ メノ)木 ノ/ ハレノイカト

(1) 基準排出量

ア 基準排出量の算定方法

○ 過去3か年度	(基準年度)の平均
----------	-----------

● 特定年度の値

17)年度

○その他

算定方法:(

イ 基準排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO_2	CH_4	N_2O	HFC	PFC	SF_6	合計
基準排出量	2,823						2,823

(2) 建物の延べ面積当たりの基準排出量の状況(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たり基準排出量

179.7 kg/m²·年

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標

(1) 目標年度

計画期間の最終年度

22 年度

(2) 計画削減量(率)、目標削減量(率)等

分類	削減量	削減率
計画削減量及び計画削減率 (基本対策及び目標対策の実施によるもの)	52 t	1.8 %
うち目標削減量及び目標削減率 (目標対策の実施によるもの)	19 t	0.6 %
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相 当するものの実施による削減量及び削減率	176 t	6.2 %

8 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

(1) 基本対策及び目標対策

		文の目標対東 新の区分	対策の名称		削減効果	の見込み			
対策 No	区分 番号	区分名称	(建物ごとに選定した場合は、建物の名称も 記載すること。)	対策レベル	削減量 (t)	削減率 (%)	根拠資料	対策レベル の修正 ※	備考
1	130100	空気調和の管 理	店舗内「温度の緩和」	基本対策(運用▼	32	1.14%	5-8-1		夏季の季節に店内温度設定を3年間で1℃上げる
2	✓ 130100	空気調和の管 理	駐車場内「温度の緩和」	基本対策(運用▼	1	0.02%	添付書類 5-8-2		夏季の季節に場内温度設定を1℃上げる
3	✓ 150200		照明器具の高効率照明器具への更 新	目標対策 ▼	4	0.15%	5-8-3	abla	階段・看板照明HF照明へ更新、工事見積書有り
4	140200	給排水設備の 管理	発泡スチロール減容器の更新	目標対策	5	0.18%	5-8-4	abla	工事見積書有り
5	✓ 150200	照明設備の管 理	照明回路の細分化	目標対策 ▼	10	0.34%	5-8-5	V	工事見積書有り
6				▼			添付書類		
7				▼			添付書類		
8				▼			添付書類		
9				▼			添付書類		
10				▼			添付書類		
11				▼			添付書類		
12				▼			添付書類		
13							添付書類		
14				▼			添付書類		
15				▼			添付書類		
計画削減量(率)					52	1.8%	※指金	ト に掲げる「基	
うち	目標削減	量(率)			19	0.6%			

(2) 基準年度中に完了した目標対策に相当する対策 対策の区分 削減効果の実績 対策の名称 対策 (建物ごとに選定した場合は、建物の名 備考 削減率 削減量 No区分番号 区分名称 根拠資料 称も記載すること。) (t) (%)添付書類 照明設備の運 倉庫・機械室「高効率照明器具」への更新 0.14% HFH照明(282灯)への更新 150200 用管理 添付書類 V 換気設備の運 2 駐車場「換気装置INV設置」 122 3系統CO2連動制御 4.30% 130300 転管理 3 2 添付書類 空気調和設備 0.37% 店舗用大型空調機「送風機INV」設置 11 AHU3台 130200 の効率管理 添付書類 照明設備の運 B2F駐車場「高効率照明器具」への更新 HFH照明(500灯)への更新 0.33% 6-2-4 150200 用管理 添付書類 V 給排水設備の 深井戸ポンプ「電動機INV」の設置 5 0.18% 11KW1台 6-2-5 140200 管理 添付書類 熱搬送設備の 冷凍機用冷水ポンプ「電動機INV」の設 11 0.39% 37KW1台 120500 運転管理 6-2-6 添付書類 照明設備の運 照明照度変更 14 0.49% 2番館光天井照度見直し(水銀灯安定器を高効率安定器に更新) 150200 用管理 6-2-7 8 0 添付書類 9 🗖 添付書類 10 添付書類 添付書類 11 12添付書類 13添付書類 14添付書類 15 添付書類 合計 6.2% 176

(3)	再生可能エネルギーの導入に係る措置
ア	再生可能エネルギーの導入に係る考え方

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績 (事業所内で設備導入を行うものに限る。)

(7) 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1				
再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			
再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概 要(導入時期、規模、方法等)
再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位 GJ	実績導入量	計画導入量	概 要(導入時期、規模、方法等)
再生可能エネルギーの種類(熱利用)		実績導入量	計画導入量	概 要(導入時期、規模、方法等)
再生可能エネルギーの種類(熱利用)	GJ	実績導入量	計画導入量	概 要(導入時期、規模、方法等)

- 9 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置
- (1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概 要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組材	既要		
テナント事業者等への還元のための 措置	商品演出用ランプは、省エネランプの 対応した夏季の温度設定。)購入の促進、並	なびにクールビス	ズに
廃棄物の削減	再生紙は基より、コピー裏面の再利用、ゴミの分別リサイクル、発泡スチロール減容機の活用	削減予定量		t
グリーン調達	●事務用品についてはグリーン購入法 ●家電製品の購入の場合は、省エネラ 導入		E成度AAAの機	器を
物流の効率化				
その他、社員の通勤における削減対策等	早番、遅番的に導入している。			

	自動車等	に係る温室効果ガス	の排出の状況	等					
		に係る温室効果ガス 出量の算定方法	ペの基準排出量						
● 過	上去3か年度	(基準年度)の平均値							
〇特	定年度の個	直	()年度				
O ₹	の他		算定方法:()	
1	基準排出	七量							単位:t(二酸化炭素換算)
		果ガスの種類	CO_2	CH_4	N_2O	HFC	PFC	SF_6	合計
	基達	 排出量							
	自動車等	に係る温室効果ガ <i>フ</i> 度	スの排出の抑制	に係る目	標及び指	昔置			
	計画期間	間の最終年度		22	年度				
<i>'</i>	自動車等	等に係る削減目標				•			
	D 29/11-	A LEND WALLING THE TREE							
ウ	r	等に係る削減対策					No. N. A.		
対策 No	区分番号	対策の区分 区分名称	対策の名	治称	対策導現状	入率等 目標	削 減 効 果 の 見 込量(t)		備考
		E27-111			20.00	них	心里(6)		

11	事実別外で表施する値	温室効果ガスの排出の抑制に係る措置 取組概要			
	デ 次	4X和10人安			
	他の事業所で 実施する削減対策		削減見込量		$t-CO_2$
都内で実施	地域住民、消費者、 民間団体等と協働し て実施する削減対策				
施する措置	植林、緑化等		導入予定量		m²
	その他				
	他の事業所で 実施する削減対策		削減見込量		t-CO ₂
都外で実施	地域住民、消費者、 民間団体等と協働し て実施する削減対策				
する	植林、緑化等		導入予定量		m²
	その他				
者、注ガスの	以外で、他の事業 消費者等の温室効果 の排出の抑制に寄与 取組等				
12	事業所内で計画期間前	前に完了した温室効果ガスの排出の抑制に係る措置(8	(2)以外のもの))	

●平成16年度に駐車場にCO2の発生が少ないGHP方式の冷房装置を導入した。

トイレの改装により高効率照明器具の採用並びに自動洗浄システム、擬音装置、自動水栓等等を導入した。 ●平成17年度に公共通路及び店舗改装に伴い高効率照明器具・HFH照明併せて節水コマ等導入した。

(1) V	品室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況に関する自己評価 品室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況
	工場・事業場の設備等に係る削減対策
V	「基本対策」をすべて計画化
$ \overline{\checkmark} $	「目標対策」を計画化
イ	その他の削減対策
	「自動車等に係る削減対策」を計画化
	「事業所内で実施するその他の削減対策」を計画化
	「事業所外で実施する削減対策」を計画化
(2) ±	地球温暖化対策計画書の内容に関する説明
(2) 1	也球温咳化刈束計画者の内谷に関する説明
N	
	当社は環境問題の社会的重要性を意識し、これまでも数々の省エネ対策を実施し、又、地域活動にも積めに取り組んできた。グリーン購入の推進及び廃棄物の削減した。
13.0	SICAN SIMINO CCICO S S S NAST COSTEMENTO SIMINA CICO
今回極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積
今回極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積めに計画した。
今回極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積 的に計画した。
参回極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積 的に計画した。
極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積 的に計画した。
参位 極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積めに計画した。
今 (極)	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積 的に計画した。
今 (極 的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積めに計画した。
今 區	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積めに計画した。
今 (極)	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積 的に計画した。
今區 極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積めに計画した。
今區 極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積めに計画した。
今位極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積めに計画した。
今區 極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積めに計画した。
今位極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積 的に計画した。
今區 極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積 的に計画した。
今區 極 的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積 的に計画した。
今區 極的	回は、東京都が推進する温暖化対策に対処するため、企業の社会的責任を意識し、更に省エネ対策を積 的に計画した。